

教育委員会定例会会議録

令和2年8月20日（木）

教育委員会定例会会議録

令和2年8月20日午後3時00分教育長竹内清が教育委員会定例会を茅ヶ崎市役所分庁舎5階特別会議室に招集した。

1 会議出席委員は、次のとおり。

教育長 竹内 清 委 員 城田禎行 委 員 大森美保子
委 員 伊藤甲之介

2 会議出席事務局職員は、次のとおり。

教育総務部長 前田典康	教育推進部長 白鳥慶記
教育指導担当部長 吉野利彦	教育総務課長 島津 順
教育施設課長 鈴木嘉朋	学務課長 藤木徹也
教職員担当課長 工藤裕一郎	教育政策課長 小池吉徳
学校教育指導課長 力石裕司	社会教育課長 瀧田美穂
小和田公民館担当課長兼館長 鈴木俊也	鶴嶺公民館担当課長兼館長 三井優子
松林公民館担当課長兼館長 菊池 修	南湖公民館担当課長兼館長 生川彰博
香川公民館担当課長兼館長 鈴木 朗	青少年課長 関山知子
体験学習センター担当課長 松下晃久	図書館長 佐藤 勇
教育センター所長 高橋 励	

3 会議の大要は、次のとおり。

午後3時00分開会

○竹内教育長 ただいまから8月定例会を開催いたします。

日程第1 教委報告第35号史跡下寺尾西方遺跡の追加指定に係る意見具申についてを議題といたします。

担当事務局、説明をお願いいたします。

○社会教育課長 日程第1 教委報告第35号史跡下寺尾西方遺跡の追加指定に係る意見具申につきまして社会教育課長からご説明申し上げます。資料は1ページから3ページになります。

意見具申の経緯及び評価につきましては、2ページに記載のとおり、史跡下寺尾西方遺

跡は、平成31年2月26日付で国の史跡に指定された弥生時代の環濠集落跡です。弥生時代中期後半に営まれた集落と考えられており、集落の周囲にある環濠は南関東最大級のものであると評価されています。

このたび追加指定の具申書を提出した2か所でございますが、2ページの追加指定範囲の右側の土地につきましては、不動産事業者による事業計画の可能性があったことから遺構の保存を図るため史跡指定をし、指定されましたら国庫補助対象となることから、公有地化を図ることとしたものでございます。提案の土地につきましては、下寺尾官衙遺跡群の史跡指定をされており、既に公有地化はされておりますが、下寺尾西方遺跡の構成要素である環濠が当該地にも延びていることが事実であることから、下寺尾西方遺跡として追加指定を図るものでございます。

3ページの今後の動向でございますが、文部科学大臣より国の文化審議会へ諮問され、例年のスケジュールに倣いますと11月に答申が出されます。答申が出された際は、国、県、市と同日で記者発表を行います。史跡指定日につきましては3月の官報告示の日になります。

報告は以上でございます。

○竹内教育長 説明が終わりました。ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。よろしいですか。

特にご意見等がなければ、日程第1 教委報告第35号史跡下寺尾西方遺跡の追加指定に係る意見具申についての報告を終了いたします。

ここで皆様にお諮りいたします。これ以降の議題は予算に関する案件等でございますので、その性質上、非公開といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○竹内教育長 異議なしと認め、非公開といたします。

午後3時03分閉会